

平成28年5月17日

三重県伊賀市・長野県千曲市・愛知県岡崎市の歴史的風致維持向上計画を認定

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）」第5条に基づき、三重県伊賀市、長野県千曲市及び愛知県岡崎市の歴史的風致維持向上計画について、5月19日に主務大臣（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）が認定を行います。当日は、下記のとおり津島国土交通大臣政務官が、主務大臣連名の認定証を各市長に対して直接交付します。

（国土交通省記者クラブ、農林水産省記者クラブ同時配布）

本計画は、歴史上重要な建造物及び周辺の市街地と人々の営みが一体となった「歴史的風致」の維持向上を図るためのもので、三重県伊賀市は史跡「上野城跡」の保存整備事業等を、長野県千曲市はさらしなの里整備事業等を、愛知県岡崎市は岡崎城跡の発掘調査・整備事業等を位置づけています。（詳細は別紙参照）

記

1. 日時 平成28年5月19日（木）13：15～
2. 場所 国土交通省（中央合同庁舎3号館）4階
津島国土交通大臣政務官室（千代田区霞が関2-1-3）

※冒頭より認定証の手交までカメラ撮り可。

＜担当＞ 文化庁文化財部伝統文化課
文化財保護調整室長 石 崎 憲 寛（内線 2869）
" 企画調整係長 佐々木 智 代（内線 2415）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-2415（直通）

歴史的風致維持向上計画の認定について

平成 28 年 5 月
文部科学省・農林水産省・国土交通省

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）」は、地域の歴史的な風情、情緒を活かしたまちづくりを支援すべく平成20年5月に公布され、同年11月に施行されました。

この法律は、我が国固有の歴史的建造物や伝統的な人々の活動からなる歴史的風致について、市町村が作成した歴史的風致維持向上計画を国が認定することで、法律上の特例や各種事業により市町村の歴史まちづくりを支援するものであり、これまで金沢市、高山市等53市町の計画を認定しています。

このたび、三重県伊賀市及び長野県千曲市、愛知県岡崎市の歴史的風致維持向上計画を5月19日に認定し、計画認定数は56市町となります。なお、今回認定を受ける各市の歴史的風致維持向上計画については、国土交通省、文化庁及び各市のホームページに公開されます。

・文化庁 HP :

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/shokan_horei/bunkazai/rekishifuchi/kojokeikaku.html

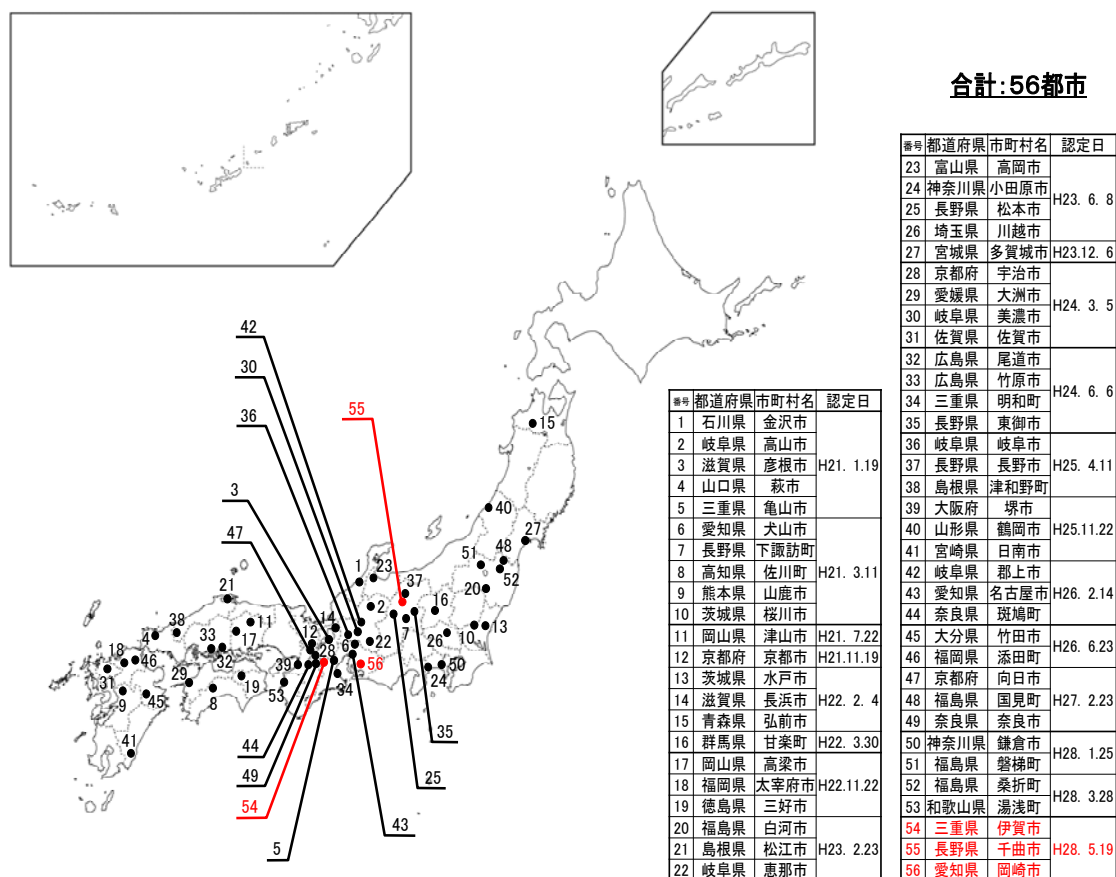


図 歴史的風致維持向上計画の認定状況

■各町の歴史的風致維持向上計画の概要

① 伊賀市歴史的風致維持向上計画（三重県伊賀市 認定申請日 H28. 3. 31）

史跡「上野城跡」や重要文化財「俳聖殿」^{かんぽだいじ}、「観菩提寺」^{くわんしやうえ}等と、上野天神祭や芭蕉顕彰・俳句文化、観菩提寺の修正会等からなる歴史的風致の維持向上を図るため、上野城跡の保存整備や道路美装化、民俗文化財伝承・活用等が位置づけられています。



【上野天神祭】

② 千曲市歴史的風致維持向上計画（長野県千曲市 認定申請日 H28. 4. 28）

国選定「千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区」^{いなりやま}や名勝「姨捨」^{おばすて}（田毎の月）^{たごと}等と、稲荷山の祇園祭や更級の名月・姨捨の棚田^{あめのみや}、雨宮の神事芸能等からなる歴史的風致の維持向上を図るため、歴史的建造物の保存・活用やさらしなの里整備、歴史文化の発信事業等が位置づけられています。



【姨捨の棚田】

③ 岡崎市歴史的風致維持向上計画（愛知県岡崎市 認定申請日 H28. 4. 28）

重要文化財「大樹寺」^{だいじゅじ}、「滝山寺」^{たきさんじ}等と、徳川家康公の生誕の地としての顕彰活動や滝山寺鬼祭り、八丁味噌造り等からなる歴史的風致の維持向上を図るため、岡崎城跡の発掘調査・整備、歴史的建造物の保存修理・修景、無形民俗文化財の調査支援等が位置づけられています。



【滝山寺鬼祭り】

■「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）」第5条（抜粋）

第5条 市町村は、歴史的風致維持向上基本方針に基づき、当該市町村の区域における歴史的風致の維持及び向上に関する計画（以下「歴史的風致維持向上計画」という。）を作成し、主務大臣の認定を申請することができる。

2～7 （略）

8 主務大臣は、第一項の規定による認定の申請があつた歴史的風致維持向上計画が次に掲げる基準に適合すると認めるときは、その認定をするものとする。

一 歴史的風致維持向上基本方針に適合するものであること。

二 当該歴史的風致維持向上計画の実施が当該市町村の区域における歴史的風致の維持及び向上に寄与するものであると認められること。

三 円滑かつ確実に実施されると見込まれるものであること。

9～11 （略）